

# 新聞の切り抜き記事から

研究員 鶴岡 美宏



当センターの新聞切り抜きファイルから主な記事を抜粋して紹介します。

## □第22分冊 (2014年8月19日～11月6日)

### 県人口3年ぶり増 震災以降の減少傾向脱す

千葉県がまとめた住民基本台帳に基づく今年4月1日現在の県人口は624万4,455人となり、3年ぶりに増加した。県は東日本大震災後の減少傾向から脱したとみている。(読売8/19)

### 地方議員使い切り体質 政務活動費 全国調査

地方議員の調査研究に使われるはずの政務活動費で、不適切な使われ方が相次いで明らかになっている。以前から議員への「第2の報酬」と言われてきたが、昨年度の支出について各地の議員に聞くと、支給された政活費を何とか使い切ろうとする「体質」が浮かび上がった。(朝日8/24)

### 千葉市財政指数やや改善 昨年度決算

千葉市は27日、2013年度決算を発表した。財政指数はやや改善したものの、市によると、「政令指定都市のなかで最悪の状況」にあり、厳しい状態が続く見込みだという。(朝日8/28)

### 県の「天下り」54人 課長級以上退職者の56%

千葉県は29日、2013年度で退職した職員のうち、外郭団体などに再就職する天下りが54人だったと公表した。同年度の退職者全体の約56%に上る。今回から公表の範囲を「部長級以上」から「課長級以上」に拡大した。(毎日8/30)

### 地方議員発 崩せ1強 戦う野党めざす

旗印「集団的自衛権に反対」

野党がふがない。なんとか安倍政権に対峙できないのか…。そんな思いで地方議員が政党の枠を超えて連携し始めた。(朝日8/31)

### 富津市、経営改革に着手へ 貯金底突き「破綻寸前」

富津市は、2015～19年度までの5年間で約28億円の財源不足が生じるとする中期収支見込みを発表した。市の貯金にあたる財政調整基金が底をつき、このままだと18年度には、実質赤字比率が20%を超え、財政破綻した夕張市と同様に国の管理下で財政再生に取り組む「財政再生団体」に転落する見通し。(千葉日報9/5)

### 県議会 定数、区割り 来春は「現行通り」

千葉県議会の定数や区割り見直しに関する議員定数等検討委員会が9月11日開かれ、自民党はすでに提示していた2案を撤回し、次回の選挙は定数などを現行通りとする案を提案した。(毎日9/12)

### 歳入歳入とも最高更新 5年連続 全市町村の昨年度決算

千葉県は19日、県内54市町村の2013年度普通会計決算のまとめを発表した。歳入総額は2兆1,029億円、歳出総額は2兆1,411億円で、いずれも過去最高。最高の更新は歳入歳出とも5年連続。

(読売9/20)

### 八千代市議会 市内への斎場建設発議可決

八千代市議会は定例議会最終日の9月26日、本会議を開き、船橋、習志野、八千代、鎌ヶ谷の4市共同で検討している第2斎場の建設に関して、八千代市内への建設実現に向け用地選定委員会の

設置などを市長に求める議員発議案を可決した。

(千葉日報9/27)

### 千葉県議会一般質問 答弁要旨

民主党の天野行雄議員は工業用水の老朽化、耐震性の状況などについて質問した。吉田企業庁長は「施設更新耐震化計画」の策定にむけ、昨年度実施した老朽化・耐震診断の結果を報告した。

(千葉日報10/2)

### 印西市議会 2年連続決算不認定 市長への問責決議可決

印西市議会は10月3日、2013年度一般会計決算を賛成少数で認定せず、12年度決算に続く2年連続の不認定とした。一方、議員発議の板倉市長に対する問責決議案も提出され、賛成多数で可決した。(千葉日報10/5)

### 市図書館の今後、市民が議論

八千代市の中央図書館(来夏完成予定)と既存4図書館の運営、サービスの在り方を議論する「図書館ワークショップ」が10月4日、同市の八千代台東南公共センターで始まった。市側は既存図書館の休館、職員削減などを組み合わせた7案を提示。無作為抽出と公募で集まった市民27人が案について検討し、新たなアイデアや意見を出し合った。(千葉日報10/6)

### 県職員 ボーナス7年ぶり増 景気回復で人事委勧告

千葉県人事委員会は10月10日、県職員の月額給与を0.25%引き上げるよう、森田知事と阿部県議会議長に勧告した。月給の引き上げ勧告は2年連続。期末・勤勉手当はプラス0.15か月で、2007年以来、7年ぶりに引き上げを求めた。景気回復傾向を受けた民間企業の賃上げの動きを反映させた形だ。(千葉日報10/11)

### 松戸市立病院 建て替え総額268億円

松戸市議会の臨時会が20日開かれ、同市立病院の建て替えにかかる建設工事費約193億6,661万円

の補正予算案を賛成多数で可決した。

市の昨年の見込み額に比べて約57億円増の大幅な補正で、建て替え事業の総額は約268億円に上ることになった。(千葉日報10/21)

### 大阪都構想を否決 市・府議会 橋下市長、再提案へ

大阪市を廃止し5つの特別区に再編する大阪都構想の協定書議案を審議していた大阪府議会と大阪市議会は、10月27日の本会議で、いずれも野党の反対多数で否決した。橋下市長は再提案する方針を表明した。(毎日10/28)

### 浦安市長 松崎氏5選

浦安市長選は10月26日、投票が行われ、現職の松崎秀樹氏(64)が2人の新人を破り5選を果たした。投票率はこれまでで最低の40.56%(前回は45.06%)。(読売10/27)

### 君津市長に鈴木氏3選

君津市長選は10月26日、投開票が行われ、現職の鈴木洋邦氏(73)が新人2人を破り3選を果たした。投票率は53.41%だった。(読売10/27)

### 42事業を初の仕分け あすから八千代市

八千代市は市初の事業仕分けを11月1日から2日間にわたって実施する。42事業を対象に、有識者と市民で構成する仕分け人が評価。市民判定人が最終票決を行い、仕分け結果を参考に来年度予算の編成に着手する。(千葉日報10/31)

### 議会基本条例制定へ 館山で市民との意見交換会

館山市議会は10月31日、議会基本条例案を市民に説明する意見交換会を開いた。条例案は12月議会に提案し、来年4月施行を目指す。議会基本条例は議会の理念や活動の在り方などの原則を示す。県内では松戸、流山市など7議会が制定している。

(千葉日報11/1)

<以下次号へ>